

台風19号を原因とする浸水被害に伴う毒劇物の  
流出事故について

令和元年 10月 16日

保健所総務課 担当：朝倉 陽一

TEL：924-2120

環境保全センター 担当：渡部 裕治

TEL：923-3400

【10/16 21:25 送信】

令和元年 10月 12日に発生した台風 19号を原因とする阿武隈川の氾濫により、浸水被害を受けたメッキ工場から毒劇物の流出を確認しました。

【概要】 令和元年 10月 16日午後 4 時頃、浸水被害確認のため環境保全センター職員が、水質汚濁防止法に基づき株式会社エム・ティ・アイに立入調査を実施した結果、水没により生産ライン及び薬品保管庫からシアン化ナトリウムが流出していることを確認した。

工場出口調整池の貯留水を採取し水質検査を実施した結果、午後 8 時に排水基準 0.5mg/L のところ、23mg/L の濃度のシアン化合物を検出した。

【原因者】 株式会社エム・ティ・アイ

郡山市富久山町福原字上台 11-1

電話 024-922-4407（現在浸水により不通）

【原因物質】 シアン化ナトリウム

【流出量】 調査中

【対応】 ○周辺住民への周知

検査結果判明後、保健所により周辺の浸水家屋住民への周知と避難所への避難の呼びかけを開始。

○原因者による回収作業

原因者が施設敷地内及び工場出口調整池に滞留している貯留水の回収作業を実施予定。

○詳細調査

翌朝から環境保全センターにより、周辺地域の水質検査を実施予定。

※シアン化ナトリウムとは

- ・金属メッキに使用される薬品
- ・毒物及び劇物取締法で毒物に指定されている